

イネ科花粉症の患者様へ

新しいお薬（舌下剤）の治験に
ご参加いただける方を募集しています



イネ科花粉症とは？

イネ科植物の花粉によって引き起こされる花粉症で、典型的な症状としては鼻症状、眼症状が挙げられます。イネ科植物の花粉が飛散する期間（春から秋）にかけて症状が出ます。イネ科花粉が飛散する期間中は、症状により睡眠障害やQOL（Quality Of Life=生活の質）低下が発生するといわれている疾患です。



治験にご参加いただける方

- 5～64歳の方
- 春(5～6月)に、河川敷、公園、田畑などの雑草が生えている場所で、鼻症状(鼻水、くしゃみ、鼻づまり、かゆみ)、眼症状(異物感、充血、かゆみ、涙が出る)がある方
- 定期的な来院が可能な方(約13ヶ月間で原則14回来院)
※1ヶ月に1回の頻度で来院いただく期間があります



アレルゲンとなるイネ科植物
(左：オオアワガエリ 右：カモガヤ)

※その他いくつかの参加基準があります。

※診察や検査の結果によりご参加いただけない場合があります。予めご了承ください。

※知り得た個人情報、当該治験以外には使用いたしません。

【募集期間】2025年6月～12月

※募集期間は早く終了することもあります

【お問い合わせ先】

医療法人社団泰慎会 たんぽぽこどもクリニック

治験責任医師：石川 功治 院長

相談窓口：治験コーディネーター

受付時間：平日10:00～16:30

土曜日10:00～12:30

(水曜日、日曜日を除く)



ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。